

「2026年度グローバルイベント委託業務」 審査基準

審査項目	
1 業務の実施体制・実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントを企画するための十分な実施体制が組まれているか。 ・ 配置されている人員のスキルや経験は十分か。 ・ 提案企業が本事業を実施するにあたって有用な実績を保有しているか。 ・ 当日の運営を円滑かつ安全に実施できる体制が組まれているか。 	
2 コンセプトワーク・コンテンツ	
コンセプトワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ TechGALAのコンセプトを踏まえ、イベントの名称や対外的な発信のための文章やデザインイメージを明確に提案されているか。 ・ イベント全体の装飾や街中での露出等に役立てる提案がなされているか。
キーノートスピーチ・セッション	<ul style="list-style-type: none"> ・ キーノートスピーチの登壇者は、地域外から本事業に参加する動機づけを与えられるような世界的又は国内で著名な人物か。 ・ セッションは多様なコンテンツが提供される魅力的な企画となっているか（外部機関の協力を得て実施する場合も含む）。 ・ キーノートスピーチ及びセッションの登壇者は自社の持つ関係値を生かした、高い蓋然性を持って提案されているか。
著名なスピーカーや起業家等の交流企画・VIPパーティ・インタラクティブなマッチング企画	<ul style="list-style-type: none"> ・ スピーカーや事業会社の役員等の参加者間の交流を促進する創意工夫がなされているか。 ・ 世界各国のVIPをもてなすための十分な接遇等の提案がなされているか。 ・ インタラクティブなマッチング企画はコミュニケーションを活性化するための創意工夫がされているか。
音楽／アートコンテンツ、託児所、コンソーシアム等との連携企画、その他企画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽やアートに関するコンテンツについて、クリエイターの参加の促進やイベント全体の盛り上がりを高めるなどイベントの魅力向上に繋がる内容になっているか。 ・ 託児所の運営について、利用者の利便性が考慮されているとともに、実現可能性のある内容になっているか。 ・ コンソーシアムやその他民間主体が実施する、TechGALAのテーマに親和性が高く、イベントの集客効果を高める企画やイベントとの連携に関する提案がなされているか。
3 広報	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外含め多様な人を5,500名集客するための広報戦略が作られているか。 ・ グローバルなネットワークを活かした広報戦略が作られているか ・ SNSや有料広告、メルマガ、WEBサイト等を効果的に組み合わせているか。 ・ 動画やポスターなど制作する広報物は適切か。 	
4 サイドイベントの企画／外部機関との連携	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業の魅力を高めるサイドイベントが企画されるような広報周知、関係者の巻き込みが期待できる提案がなされているか。 ・ 多様な外部機関を巻き込めるイベント設計ができているか。 ・ 提案者が多様な外部機関とのネットワークを有しているか。 ・ 連携予定の外部機関が本事業に有用な効果を与えることができるか。 	
5 協賛金の獲得	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多様な協賛企業の参画を促すよう、金銭を含めた協賛メニューが提案されているか。 ・ 多数の協賛企業の参画が見込まれるだけの自社の関係値を有しているか。 ・ 類似事業等による協賛金獲得実績や経験豊富な責任者や担当者が配置されているかなど、協賛金獲得に向けて実現性の高い提案がなされているか。 	
6 追加提案	
仕様書記載の内容以外にイベントの魅力を高める提案がされているか。 （出展料、入場料、協賛金等を用いて実施するコンテンツ等を含む。）	
7 スケジュール／見積金額	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 準備期間も含め、具体的かつ実施可能なスケジュールとなっているか。 ・ 見積金額の内容は適切か（予算の範囲内で必要な業務経費が計上されているか）。 	